



平成29年12月8日

クラウドファンディングによる寄附の募集について

ふるさと納税による区財政への影響の増大が懸念される中、世田谷区では、区への寄附目的をより明確に区民等にアピールすることができるクラウドファンディングによる寄附募集を新たに開始しました。

1 クラウドファンディングの手法の導入

(1) これまでの取組み

ふるさと納税による区民税の減収は、28年度で16億5千万円、29年度で31億円と増加し続けており、将来的には更なる増加も懸念される。区では、ふるさと納税の区財政への影響や区民も区にふるさと納税を行うことができることをPRするとともに、寄附に対する「記念品」メニューの追加などを通じて、目的別に設置した8種類の基金等への寄附募集を行ってきた。

(2) クラウドファンディングの手法の導入の目的

寄附の目的をより具体的に区民等にアピールすることができるクラウドファンディングの手法を取り入れた寄附の募集を新たに開始した。

2 新たに実施するクラウドファンディング

(1) 宮坂区民センター周辺の活性化（展示車両の補修整備等）

① クラウドファンディング事業の概要

区立宮坂区民センター前広場に設置している旧玉電車両は、地域住民の要望等を受け平成2年のセンターの開設時に設置され、かつての区内交通の様子を知る貴重な資料として、区民だけでなく多くの方に親しまれている。

風雨による塗装の劣化などを踏まえた車両の補修整備とこれを記念した地域活性化イベントを実施するべく、クラウドファンディングによる寄附を呼びかける。

② 目標金額 660万円（1口1万円・3万円）

【内訳】 車両塗装・補修 510万円

地域活性化事業 150万円

（世田谷線写真展、イベントの開催等）

③ 募集期間

平成29年12月15日（金）から

平成30年6月29日（金）まで

※ふるさとチョイスからの申し込みも可

（平成30年1月1日から）

④ 記念品等

(ア) 展示車両の窓上広告に寄付者の氏名を掲載（希望者のみ）

(イ) 関連イベントへの参加（希望者のみ）

(ウ) 世田谷線に関連した「世田谷みやげ（世田谷線羊羹など）」

※ 3万円以上の寄附者には上記のほか「玉電ジグソーパズル（限定品）」を贈呈

⑤ 事業スケジュール

平成29年12月～平成30年6月 寄附受付

平成30年 9月中旬（予定） 車両塗装・補修工事完了

10月～ 写真コンクール等各種イベントの開催



(2) 大蔵運動場陸上競技場スタンド改築

① クラウドファンディング事業の概要

東京 2020 オリンピック・パラリンピック 競技大会におけるアメリカ合衆国選手団のキャンプ地にもなる大蔵運動場の陸上競技場スタンドの改築を区民参加により進めるため、改築費用の一部について、クラウドファンディングによる寄附を呼びかける。



《競技場スタンドの概要》

地上3階建、観覧席数約1,700席

屋内ウォーミングアップ場やシャワー室を整備

観覧席部分に屋根を設置

エレベーター、車いす用トイレ・授乳室などを設置

② 目標金額 1,950万円

【内訳】座席設置 1,500万円（一口3万円×500口）

車いすシャワー室2箇所の設置 450万円

③ 募集期間

平成29年12月15日（金）から平成30年3月30日（金）まで

※ふるさとチョイスからの申し込みも可（平成30年1月1日から）

④ 記念品等

3万円以上の寄附者については、スタンド内にネームプレートを取り付けるとともに、オープニングイベントに招待する。

⑤ 事業スケジュール

平成29年12月～平成30年3月 寄附受付

平成30年6月 改築工事開始

平成31年度 改築工事完了、オープニングイベント実施

◎問合先

総務課

電話5432-2062

【2(1)について】 世田谷総合支所地域振興課

電話5432-2835

【2(2)について】 スポーツ推進課

電話5432-2741